



あけまして、おめでとうございます!

田上中学校だより

この学校だよりは、本校HPにてカラー版を公開中です

令和5(2023)年1月10日発行 第13号

<学校教育目標>

- たくましい生徒
- なかのよい生徒
- かんがえる生徒
- みずから行う生徒

対話と協働によって立ち向かう

2023年が始まりました。今年は、干支(えと)でいうと「卯(うさぎ)」の年。うさぎはピョンピョンと跳ねることから、「飛躍」や「向上」を象徴するものとして親しまれており、何やら縁起のいい1年になりそうな予感をさせます。

2023年は、テクノロジーがさらに進化するでしょう。とりわけAI機能を持つ機器等が生活の中に広くいきわたるようになることでしょう。それは、学校での学習の場にも、さまざまに活用されることでしょう。まさに、ピョン!ピョン!です。

そんな予測がある中だからこそ、考えたいことがあります。それは、**学校で学ぶこと、身につけるべき力は、いったい何なのか**、ということです。年始にあたって、自らにも問いかけています。みなさんは、どう考えますか。

これに対する私なりの答えは、人と人との「対話」と「協働」によって実生活の問題や課題に対して**ねばり強く立ち向かえる力**を身につけることではないか、ということです。

「対話」とは、異なる価値観を認め、自分のものとするり合わせながら新たな発展をめざすコミュニケーションのことです。「協働」とは、何らかの目的を共有し、それぞれができることや得意とすることを出し合って力を合わせていっしょに活動することです。そして、この「対話」と「協働」が豊かに行われるためのベースとなるものが、「わたしは受容し、わたしは受容される」「人は多様であり、ものごとは多面である」「私(たち)は、大丈夫」という認識や感覚です。これは、学校という場だけでなく、家庭や地域でも育まれなければなりません。

学校では、対話を充実させ、深い学びへとつなげましょう。学校では、仲間と汗することですすんで取り組みましょう。そして、どんな困難がやってきたとしても、この「対話」と「協働」によって、人と人が麗しく調和し、ねばり強く立ち向かって乗り越えていく、そんな時代にしたいと心から思います。

保護者の皆さま、子らが学ぶことの手応えを感じながら自らの「未来」を切り拓いていけるよう、教職員一丸となって取り組んでいきたいと考えています。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。(学校長)



ランティを力にして次の一歩

2学期の終業式の日、全校生徒のみなさん1人ひとりに、左の「ランティ・シール」を1枚ずつ進呈しました。

冬休みの生活の中で、「人の役に立つことをすすんでしましょう!」という約束のものと「先渡し」でしたね。短く、あわただしい休みでしたが、取り組めたでしょうか? 「あなたのお陰で助かったわ!」の声をGETできたでしょうか?

2023年、**自らの意志で次の一歩を踏み出す力**を発揮し、よりよい経験を積み上げていきましょう。



1月11日(水)	3限までの授業 完全下校 14:30
12日(木)	各学年とも実力テスト 給食スタート 部停
13日(金)	3年県内私学出願
18日(水)	部活停止日
27日(金)	部活停止日
30日(月)	学校協力者会議 (PM) (田上中をよりよくする会)
31日(火)	3年県立推薦・特色 スポーツ文化選抜出願
2月 2日(木)	3年県内私学入試
7日(火)	3年県立推薦・特色 スポーツ文化選抜入試

